

新たなイノベーション

震災で被災した東北でさまざまなイノベーションが起きている。新技術で、付加価値を高めた製品・サービスを提供することを目指す企業、中小企業同士の協業で販路を切り開くという取組になってきた。復旧にとどまらず、新しい産業・ビジネスモデルの現場取材した。

新しい養殖・冷凍技術広がる

JSTが後押し

宮城・名取市、石巻市

アカガイの水揚げ量日本一を誇っていた宮城県名取市閉上地区は震災で大きな被害を受けた。このアカガイを陸上養殖という新しい手法で、よみがえらせようというプロジェクトが始まった。

最新の科学技術を使った復興を後押しする科学技術振興機構(JST)の事業の一環、人工的な稚貝生産、漁場への放流、陸上養殖技術など閉上アカガイの再生に向けた複合的なシステムを開発する計画だ。地元漁業協同組合の協力に加えて、東北大学や宮城大学、中国海洋大学、養殖プラントに定評がある異和工業(宮城県石巻市)、東経連ビジネスセンターが連携して取り組む。アカガイだけでなく、アワビやナマコの飼育にも応用できる汎用性の高いシステムの開発を目指す。

飼料原料を製造する石巻養殖工業(宮城県石巻市)も陸上養殖に取り組み、中華料理の高級食材として知られるナマコ、アワビで、乾燥させたものを中国への輸出を目指す。乾燥ナマコは高いものだが、1キロあたり8万円以上で取引される。JSTの支援を受けた事業で、閉上地区のアカガイよりも先にスタートを切った。

倉庫の片隅に置かれた水槽の中には小さなナマコとアワビが飼育されている。稲井幹男社長は「今はエサを開発している段階。まだまだどうなるかわからないが、今は挑戦し続けるだけだ」と話す。同社は弘前大学の渋谷長生教授などと一緒に養殖技術を開発し、新たな収益源に育てたい考えだ。

三養水産(宮城県石巻市)は力きの鮮度や食感、食味を保ったまま冷凍・解凍できる「生食用冷凍ハーフシェルオイスター」を震災から3カ月後の11年6月に復活させた。震災で工場は被災した上に力き養殖も壊滅的な打撃を受けたが、独自の技術を開発し、評価した。震災で大きな被害を受けた岩手、宮城、福島3県の各中小企業団体中央会によると、12年度に設立された協同組合と企業組合は3県合計で52団体で、震災前の10年度に比べて3・7倍に増えた。



アスコが開発した小型無人航空機は人が近づけない危険箇所などの現場調査で活躍する



これまでの造船所のイメージをがらりと変える... 気仙沼造船団地協同組合は共同受注団地を目指す

共助の思想、芽生える

17社で「造船団地」

宮城・気仙沼市

単独ではなく共助の思想で新製品を開発し、新市場を開拓しようという機運が高まった証だ。「これからの気仙沼を担う子供たちにモノづくりの面白さ、大人たちの働く背中をみせたい。その子たちに格好良

協業の効果、生まれる 水産加工でも団地整備

12年7月に宮城県気仙沼市鹿折地区にある水産加工メーカー17社が立ち上げた「気仙沼鹿折加工協同組合」も一歩ずつ前進している。造船団地組合と同様に水産加工団地を整備し、これまで個々の企業が行ってきた商品を割り振る。組合がうまく機能することで、加盟企業の業績が向上する好循環を作りたい」と意気込む。

約50億、80億円を投じて事務所や地下の給水施設、排水処理施設、超低温冷蔵庫、圧縮空気設備、自家発電設備などを整備し、コスト圧縮を図る狙いだ。団地の着工にはまだ時間がかかるため、組合の存在意義をみんなが感じられるカタチをつくるのが大事だ」と川村理事長は繰り返す。

「みんな、津波で流されて何もかもなくなった。だから何が何でも生き残るんだ」

復興に向けた強い意志は、震災から2年3カ月たった今も変わらない。



気仙沼鹿折加工協同組合に加盟する気仙沼ほていの工場は「ふかひれスープ」の生産に忙しい



木の屋石巻水産美里工場(宮城県美里町)は水産加工メーカーと思われにくいような外観を目指したが、中はれっきとした加工工場だ

東北産業界 復興特集 2013

用意周到。

建設機械はレンタルの時代。

RENSULTING®

グローバルな架け橋となる。

レンタルでプロジェクトの底力になる——。小規模プロジェクトから、横断道路、橋、ダム、トンネル、超高層ビルなどのビッグプロジェクトまで。アクティオは、ものづくりの現場を建設機械レンタルというローコスト思想で支えている。プロジェクトをより安全に、より快適に、よりスピーディーに推進する緑の下の方たちとしてのノウハウの蓄積が、コンサルタント(提案型企業)としての進化を生んだ。レンタル + コンサルティング = レンサルティング®。あらゆるプロジェクトをカスタマイズ&ベストマッチングさせるプロデュース力は、日本にとどまらず、アジアから世界へ。グローバルな架け橋となる。

建機のレンタル&コンサルティング

AKT/O
株式会社アクティオ
aktio.co.jp

深孔明け専用機

~最小コンパクトな「BTAマシン」~

FMV-610

- ボーリング内径: 10~60φ
- 加工深さ: 1,000mm

- コンパクト設計: 設置スペース2×4.5m
- 自動運転機能: メモリー機能
- 簡単な操作: タッチパネル入力
- ワーク前加工不要: 両チャック固定仕様
- 最小量クーラタンク
- 切削油量5段階設定

(簡単操作盤)

FUJI 有限会社 藤製作所

〒9690101 福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字外ノ内9-1
TEL 0248-54-1370 FAX 0248-54-1371

再生可能エネルギーを復興の柱に

自然の風を利用するクリーンな発電システム

【風力発電システム】

太陽光発電の最先端をかなえる

【産業用太陽光発電システム】

取扱製品
変電システム
変圧器(電力用、炉用、一般産業用)
環境調和型変圧器(ナタネ油変圧器)
再生可能エネルギーシステム(太陽光、風力、水力発電)
誘導炉・加熱機・監視制御システム
発電機・非常用発電機
自動車用モーター・熱交換システム(冷却器)

やさしくクリーンな電気を社会に

【水力発電システム】

北芝電機株式会社
KITASHIBA ELECTRIC CO., LTD.

取締役社長 村松 謙一

本社・工場 〒960-1292 福島市松川町字天王原9番地 TEL 024-537-2121 FAX 024-537-2123
東京本社 〒141-0031 品川区西五反田7丁目24番5号(日本生命西五反田ビル2階) TEL 03-3495-7130 FAX 03-3495-7137